



高校生を対象とした公開授業科目(第1学期)～2024年度版～

授業科目名	授業の概要	教養/専門	担当教員	期間	曜日	時間
少子高齢化と経済学	この授業では、受講生同士でグループワークを行いながら、日本の人口が少子高齢化していくことの経済学的な問題点や、その対策等について、新たな知識を得た上で、今後大学生として、自分たちの生きる社会に関心を持ち、自ら進んで知識を獲得していくきっかけとなるような授業を目指しています。	教養教育	持田 めぐみ (経済学部)	4月11日～6月6日 (計8回)	木	16:20～17:50
神経科学の基礎 一脳を知る	ヒトは年齢を重ねると、遅かれ早かれ様々な病気にかかることになる。身体の不調のみならず、精神的不調に至ることもある。私たちの体と脳の健康を保つためには、どのようなことに気をつけるべきか？その疑問に答えるべく、脳と体の基本的な仕組みとそれが崩れた時の病的状態を学び、脳と体を健康に保つための方策について考えていく。	教養教育	三木 崇範他 (医学部)	4月11日～6月6日 (計8回)	木	16:20～17:50
AI時代の学校教育論	VUCAと呼ばれる時代において激変・変動する社会を迎えている。まだ近年のICT機器やAIの導入により、人とロボットとの役割区別や共生が問われている。同時に私たちは学校教育の在り方および学校観のアップデートが求められている。そこでICTやAIの導入を視点に「学校論」「教育論」「授業論」について受講者と「あり方や制度」についての議論を進めていく。	教養教育	神野 幸隆 (教育学部)	6月13日～8月1日 (計8回)	木	16:20～17:50
私たちの暮らしと経済学	この授業では、私たちの暮らしについて、経済学ではどのような視点でとらえることができるか、受講生同士でグループワークを行いながら一緒に学んでいきます。今後大学生として、自分たちの生きる社会に関心を持ち、自ら進んで知識を獲得していくきっかけとなるような授業を目指しています。	教養教育	持田 めぐみ (経済学部)	6月13日～8月1日 (計8回)	木	16:20～17:50
加工食品と食生活	この授業では、現代社会における加工食品の問題点をテーマとして取り上げる。21世紀に生きる私たちが食品に求めるものは何ですか。1) 安心安全ですか、2) おいしさですか、3) 低カロリーですか、それとも4) 健康改善効果ですか。ここに挙げた4つの事柄について講義する。	教養教育	小川 雅廣 (農学部)	6月10日～7月29日 (計8回)	月	16:20～17:50
化学	副題は「農学からみた持続可能な未来に向けた環境と食」である。この講義では環境及び食に関する問題を題材に、持続可能な未来に必要な考え方について学ぶ、教員はテーマの設定と話題提供を行う。それをもとに、多様な情報の収集し、客観的に自らの考えを組み立て、考察や討論を行う。	教養教育	山田 佳裕 吉原 明秀 (農学部)	6月11日～7月30日 (1日2回、計15回)	火	18:00～19:30 19:40～21:10
歌唱法基礎A	歌唱指導に必要な正しい発声の基礎を理解し、各自の自然な声を見い出させるために、声を使った多種多様な表現を実践する。日本語の発音を再認識し、美しい母音が必要な基礎的イタリア歌曲を中心に歌唱体験を進めていく。	専門教育	若井 健司 (教育学部)	4月11日～8月1日 (計15回)	木	16:20～17:50
民法入門	民法は、私たちの社会生活に関わる最も基本的な法律の一つであり、物を買う、アパートを借りる、交通事故の被害者(加害者)になる、結婚するなど、日常のさまざまな場面に関係します。この授業では、そのような重要だけれども難しい民法という法律について、基本的な概念や制度を説明し、民法の全体像を理解することができる内容になります。	専門教育	林田 光弘 (法学部)	4月16日～7月30日 (計15回)	火	16:20～17:50
刑事法入門	本授業では、法務省が現在力を入れている再犯防止対策や、刑務所等での処遇に関して定める刑事施設収容法、仮釈放で刑務所出所した後の保護観察制度等を定める更生保護法、20歳未満の少年が犯罪行為等を行った場合に関する少年法、犯罪被害者の権利と関連する法制度とその運用を学びます。	専門教育	平野 美紀 (法学部)	4月15日～7月29日 (計15回)	月	16:20～17:50
政治学入門	この講義では、近代市民革命(イギリスのピューリタン革命・名誉革命、アメリカ独立革命、フランス革命)の時代から人類がどのような歴史の経緯を経て、これらの政治制度、経済体制を得ていったかを考えてみましょう。同時に地理的にも広く現在の世界を見てみましょう。	専門教育	金子 太郎 (法学部)	4月12日～8月2日 (計15回)	金	16:20～17:50
法学入門 (夜間主コース)	この授業は、履修者が、法学に関して全くの初心者であるということ为前提として、今後皆さんが学ぶことになる様々な法分野(憲法、民法、刑法等々)を理解する上で、共通して修得しておくべき法学に関する基礎的事項を解説します。	専門教育	鹿子嶋 仁 (法学部)	4月12日～6月7日 (1日2回、計15回)	金	18:00～19:30 19:40～21:10
流通マーケティング論 (夜間主コース)	本講義において、マーケティング論と流通論の基礎を学習していきます。マーケティングでは4つのP(Product, Price, Promotion, Place)を中心に、流通では、その革新性を中心に講義・グループワークなどを通してマーケティング論・流通論の理解を深めます。	専門教育	渡邊 孝一郎 (経済学部)	6月13日～8月1日 (1日2回、計15回)	木	18:00～19:30 19:40～21:10
国際経済学 (夜間主コース)	本講義では標準的な国際経済学を学び、グローバル化が経済に及ぼす影響を体系的に理解することを目指す。国際経済学は国境を越えた取引を分析する学問であり、財・サービスの取引を対象とする「貿易論」と資産の取引を対象とする「国際金融論」に分けられる。この「国際経済学」では「貿易論」を中心に扱い、理論と実証の両面から貿易と我々の生活の関係について考える。	専門教育	山ノ内 健太 (経済学部)	6月11日～7月30日 (1日2回、計15回)	火	18:00～19:30 19:40～21:10



香川大学では高校生を対象に授業を公開します。

本学の学生と一緒に受講することで、香川大学への興味を深めたり、知的刺激や進路選択に役立ててください。



URL <https://kagawa-u.ac.jp/cooperation-community/course/20433>